

研究機関：広島大学

研究課題名	マイクロ波乳房イメージングの最適画像化アルゴリズムの開発研究
研究責任者名	原爆放射線医科学研究所 腫瘍外科 教授 岡田守人
研究期間	2020年5月12日(倫理委員会承認後)～2024年3月31日
対象者	2018年11月から2020年3月の間に、広島大学病院乳腺外科で臨床研究によって携帯型乳腺腫瘍検出装置による検査を受けられた患者さん。
意義・目的	マイクロ波を利用する乳房イメージング法は、痛みや放射線被曝がない新しい乳房検査法として期待されていますが、まだ開発段階の技術です。今回、マイクロ波乳房イメージング装置である携帯型乳腺腫瘍検出装置で得られたデータをより高精度に解析し、最適な画像を構築するために、この研究を計画しました。
方法	本研究は、診療録(カルテ)情報とすでに測定した携帯型乳腺腫瘍検出装置のデータを調査して行います。カルテから使用する内容は年齢、身長、体重、乳腺濃度、乳腺腫瘍の位置と大きさ、乳房臨床画像、乳腺腫瘍の病理組織像、などです。 (個人を特定可能な情報は解析に用いません)
共同研究機関	電気通信大学(研究責任者:木寺正平) 本学と電気通信大学で共同して解析を行います。
試料・情報の管理責任者	原爆放射線医科学研究所 腫瘍外科 教授 岡田守人
個人情報の保護について	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。 研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。
問合せ・苦情等の窓口	〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 TEL:082-257-5869 広島大学病院 乳腺外科 助教 笹田伸介